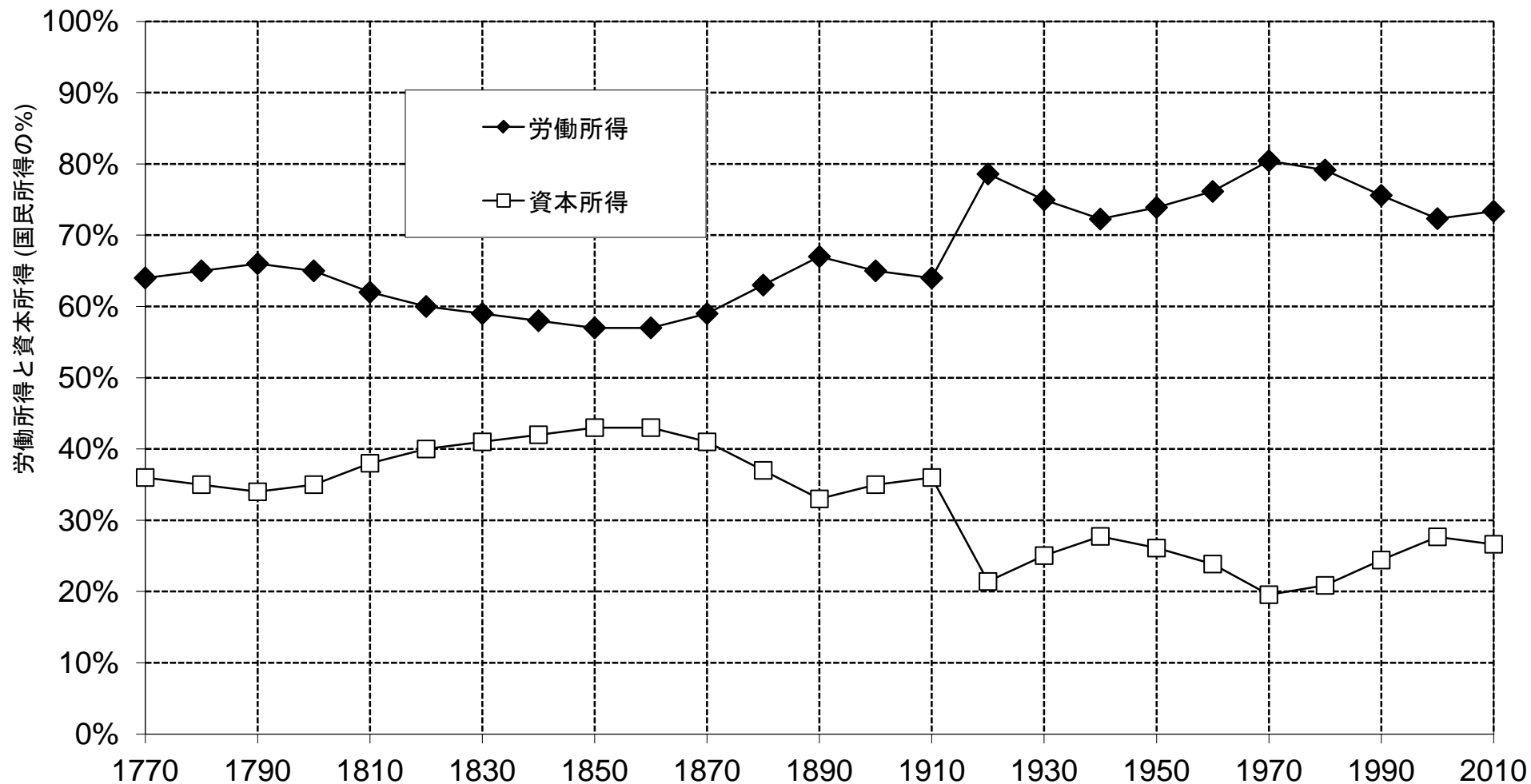


図6.1 イギリスでの資本と労働の取り分1770-2010



19世紀の間、資本所得（賃料、利潤、配当、利子.....）は国民所得の40パーセントほどを吸収したが、労働所得（賃金所得と非賃金所得の両方を含む）は60パーセントほどだった。

出所と時系列データ：<http://piketty.pse.ens.fr/capital21c> を参照。